

平成26年度

廿日市市水道事業会計決算書

一部抜粋

広島県廿日市市

## 目 次

平成 2 6 年度 廿日市市 水道事業 決算報告書 .....	4
平成 2 6 年度 廿日市市 水道事業 損益計算書 .....	9
平成 2 6 年度 廿日市市 水道事業 剰余金計算書 .....	1 0
平成 2 6 年度 廿日市市 水道事業 剰余金処分計算書 .....	1 0
平成 2 6 年度 廿日市市 水道事業 貸借対照表 .....	1 2
注記事項 .....	1 4

### 決算書関係の消費税及び地方消費税の取扱いについて

項 目	税込	税抜
決算報告書（備考欄に税相当分を内書）	○	
損益計算書		○
剰余金計算書		○
剰余金処分計算書		○
貸借対照表		○

平成26年度廿日市市

(1) 収益的収入及び支出

収入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	円 2,738,106,000	円 △42,700,000	円 0
第1項 営業収益	2,211,251,000	△57,700,000	0
第2項 営業外収益	332,683,000	15,000,000	0
第3項 特別利益	194,172,000	0	0

支出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 水道事業費用	円 2,492,302,000	円 △18,000,000	円 0	円 0	円 0	円 2,474,302,000
第1項 営業費用	2,305,560,000	△18,000,000	0	0	0	2,287,560,000
第2項 営業外費用	4,134,000	0	0	0	0	4,134,000
第3項 特別損失	172,608,000	0	0	0	0	172,608,000
第4項 予 備 費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000

# 水道事業決算報告書

額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
合 計				
	円	円	円	
	2,695,406,000	2,763,025,515	67,619,515	
	2,153,551,000	2,166,535,697	12,984,697	(うち、仮受消費税及び地方消費税 150,706,928円)
	347,683,000	401,031,129	53,348,129	(うち、仮受消費税及び地方消費税 6,020,157円)
	194,172,000	195,458,689	1,286,689	

額		決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不 用 額	備 考
地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	合 計				
	円	円	円	円	
1,000,000	2,475,302,000	2,363,824,997	0	111,477,003	
1,000,000	2,288,560,000	2,195,981,028	0	92,578,972	(うち、仮払消費税及び地方消費税 115,539,682円)
0	4,134,000	3,134,472	0	999,528	(うち、仮払消費税及び地方消費税 116,591円)
0	172,608,000	164,709,497	0	7,898,503	(うち、仮払消費税及び地方消費税 10,392円)
0	10,000,000	0	0	10,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	円	円	円	円
第 1 款 資 本 的 収 入	612,628,000	△351,700,000	260,928,000	2,800,000
第 1 項 企 業 債	566,000,000	△346,700,000	219,300,000	0
第 2 項 負 担 金	42,400,000	△5,000,000	37,400,000	2,800,000
第 3 項 固 定 資 産 売 却 収 入	4,228,000	0	4,228,000	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額
	円	円	円	円	円	円
第 1 款 資 本 的 支 出	1,341,888,000	△368,200,000	0	973,688,000	206,394,000	0
第 1 項 建 設 改 良 費	1,341,888,000	△368,200,000	0	973,688,000	206,394,000	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額900,364,563円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
継続費 繰越額に係る 財源充当額	合計			
円	円	円	円	
0	263,728,000	265,313,802	1,585,802	
0	219,300,000	219,200,000	△100,000	
0	40,200,000	44,442,691	4,242,691	(うち、仮受消費税及び地方消費税 486,485円)
0	4,228,000	1,671,111	△2,556,889	

額	合計	決算額	翌年度繰越額		不用額	備考
			地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額		
円	円	円	円	円	円	
1,180,082,000	1,165,678,365	0	0	0	14,403,635	
1,180,082,000	1,165,678,365	0	0	0	14,403,635	(うち、仮払消費税及び地方消費税 76,337,996円)

825,853,752円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額74,510,811円

# 平成26年度廿日市市水道事業損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,949,994,200		
(2) 受託工事収益	4,798,153		
(3) その他営業収益	61,036,416	2,015,828,769	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,266,966,806		
(2) 配水費	66,517,957		
(3) 給水費	64,952,072		
(4) 受託工事費	4,174,669		
(5) 業務費	125,176,006		
(6) 総係費	54,900,037		
(7) 減価償却費	415,213,622		
(8) 資産減耗費	82,540,177	2,080,441,346	
営業損失			64,612,577
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	13,726,988		
(2) 負担金	1,223,625		
(3) 納付金	71,455,000		
(4) 他会計補助金	10,710,000		
(5) 長期前受金戻入	262,422,253		
(6) 雑収益	3,587,820	363,125,686	
4 営業外費用			
(1) 雑支出	4,922,469	4,922,469	358,203,217
經常利益			293,590,640
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	16,498,889		
(2) 長期前受金戻入	65,797,800		
(3) その他特別利益	113,162,000	195,458,689	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	1,150,861		
(2) 減損損失	148,220,835		
(3) その他特別損失	15,327,409	164,699,105	30,759,584
当年度純利益			324,350,224
前年度繰越利益剰余金			1,277,544,608
その他未処分利益剰余金変動額			4,843,301,784
当年度未処分利益剰余金			6,445,196,616

平成26年度廿日市市水道

(平成26年4月1日から)

	資本金	剰			
		資本			
		受贈財産評価額	国庫補助金	一般会計補助金	工事負担金
前年度末残高	円 2,484,243,327	円 1,062,819,571	円 10,057,000	円 3,200,000	円 10,534,609,943
前年度処分額	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0
積立金の積立	0	0	0	0	0
処分後残高	2,484,243,327	1,062,819,571	10,057,000	3,200,000	10,534,609,943
当年度変動額	0	△ 76,731,835	△ 10,057,000	△ 3,200,000	△ 10,498,070,319
新会計基準移行処理	0	△ 76,731,835	△ 10,057,000	△ 3,200,000	△ 10,498,070,319
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0
積立金の積立	0	0	0	0	0
財産の受入	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0
当年度末残高	2,484,243,327	986,087,736	0	0	36,539,624

平成26年度廿日市市水道事業剰余金処分計算書

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	円 2,484,243,327	円 1,064,584,120	円 6,445,196,616
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,484,243,327	1,064,584,120	(繰越利益剰余金) 6,445,196,616



# 事業剰余金計算書

平成27年3月31日まで

余 金						資本合計
剰 余 金			利 益 剰 余 金			
開発地配水設備金	施設整備納付金	資本剰余金合計	利益積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
円 182,650,736	円 2,385,869,683	円 14,179,206,933	円 18,876,097	円 1,277,544,608	円 1,296,420,705	円 17,959,870,965
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
182,650,736	2,385,869,683	14,179,206,933	18,876,097	(繰越利益剰余金) 1,277,544,608	1,296,420,705	17,959,870,965
△ 182,602,158	△ 2,343,961,501	△ 13,114,622,813	0	5,167,652,008	5,167,652,008	△ 7,946,970,805
△ 182,602,158	△ 2,343,961,501	△ 13,114,622,813	0	4,843,301,784	4,843,301,784	△ 8,271,321,029
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	324,350,224	324,350,224	324,350,224
48,578	41,908,182	1,064,584,120	18,876,097	(当年度未処分利益剰余金) 6,445,196,616	6,464,072,713	10,012,900,160

平成26年度廿日市市水道事業貸借対照表

(平成27年3月31日)

		資 産 の 部			
1 固 定 資 産		円	円	円	円
(1) 有形固定資産					
イ 土地	地		1,622,912,722		
ロ 建物		487,715,924			
	減価償却累計額	△ 245,394,119	242,321,805		
ハ 構築物		18,201,825,802			
	減価償却累計額	△ 8,460,168,372	9,741,657,430		
ニ 機械及び装置		2,266,543,995			
	減価償却累計額	△ 1,627,590,827	638,953,168		
ホ 車両運搬具		16,977,124			
	減価償却累計額	△ 12,273,680	4,703,444		
ヘ 工具器具及び備品		28,309,646			
	減価償却累計額	△ 20,434,078	7,875,568		
ト 建設仮勘定			335,260,961		
有形固定資産合計				12,593,685,098	
(2) 無形固定資産					
イ 電話加入権			456,494		
無形固定資産合計				456,494	
固定資産合計					12,594,141,592
2 流動資産					
(1) 現金預金			3,380,116,293		
(2) 未収金		168,365,974			
貸倒引当金		△ 730,654	167,635,320		
(3) 貯蔵品			10,311,722		
(4) その他流動資産			900,000		
流動資産合計					3,558,963,335
資産合計					16,153,104,927

負債の部

3 固定負債	円	円	円	円
(1) 企業債			219,200,000	
固定負債合計				219,200,000
4 流動負債				
(1) 未払金			301,172,954	
(2) 前受金			1,768,263	
(3) 預り金			201,025,866	
(4) 引当金				
イ 賞与引当金		15,508,041		
引当金合計			15,508,041	
流動負債合計				519,475,124
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			12,885,615,947	
収益化累計額			△ 7,484,086,304	
繰延収益合計				5,401,529,643
負債合計				<u>6,140,204,767</u>

資本の部

6 資本金	円	円	円	円
(1) 資本金				
イ 固有資本金		71,998,859		
ロ 出資金		94,748,000		
ハ 組入資本金		2,317,496,468		
資本金合計			2,484,243,327	
資本金合計				2,484,243,327
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		986,087,736		
ロ 工事負担金		36,539,624		
ハ 開発地配水設備金		48,578		
ニ 施設整備納付金		41,908,182		
資本剰余金合計			1,064,584,120	
(2) 利益剰余金				
イ 利益積立金		18,876,097		
ロ 当年度未処分利益剰余金		6,445,196,616		
(当年度純利益)		(324,350,224)		
利益剰余金合計			6,464,072,713	
剰余金合計				7,528,656,833
資本合計				<u>10,012,900,160</u>
負債資本合計				<u>16,153,104,927</u>

# 決 算 附 属 書 類

## 目 次

平成26年度廿日市市水道事業報告書 .....	19
1 概 況 .....	19
2 工 事 .....	22
3 業 務 .....	25
4 会 計 .....	27
5 その他 .....	29
平成26年度廿日市市水道事業会計 キャッシュ・フロー計算書 .....	30
平成26年度廿日市市水道事業収益費用明細書 .....	31
平成26年度廿日市市水道事業資本的収支明細書 .....	35
固定資産明細書 .....	36
企業債明細書 .....	38

# 平成26年度廿日市市水道事業報告書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

本年度の水道事業は、安心できる良質な水を安定供給するため、管路や施設設備等の更新工事を行うとともに、老朽化した大野地域の水ノ越浄水場と筏津浄水場に替わる新たな浄水場を整備する工事に着手しました。

業務面においては、民間業者に委託する水道料金徴収等業務に、量水器の管理や給水装置工事受付等の給水部門の業務を新たに追加し、事業運営の効率化を図るとともに、広島西部地域水道用水受水費の軽減などコストの削減に努めました。

財務面では、本年度から改定された地方公営企業会計基準の新たな会計処理により、収益的収支において純利益が大きく増加しているものの、節水機器の普及などにより、今後も大幅な水需要や給水収益の増加は期待できず、水道事業を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況が続くものとなっています。

このような状況下にあって、将来にわたり、より安全で良質な水道水を安定的に供給するため、中期経営計画の3つの柱である、「お客様から信頼と理解をされる水の供給」、「危機に強い水道の構築」、「経営基盤の強化」の実現に向け、お客様サービスの向上に努めるとともに、さらなる経営改革の推進に努めてまいります。

### (業務状況)

平成26年度末の給水戸数は、前年同期と比較して、467戸(1.1%)の増加で41,990戸、給水人口は、252人(0.3%)の増加で100,472人、給水普及率は、前年度と同じ97.1%でした。

年間配水量は、前年度と比較して、175,650 $\text{m}^3$ (1.4%)の減少で12,302,957 $\text{m}^3$ 、年間有収水量は、155,186 $\text{m}^3$ (1.4%)の減少で11,020,883 $\text{m}^3$ 、有収率は、前年度と同じ89.6%でした。

また、一日最大配水量は、7月30日に37,464 $\text{m}^3$ を記録しました。

### (建設改良事業)

建設改良事業は、第7次拡張、配水管拡張、配水管整備、施設整備の各事業を実施した結果、総事業費は1,165,678,365円となり、前年度と比較して、399,631,423円(52.2%)増加しました。

その主な内訳として、第7次拡張事業は、物見山第1配水池築造工事外11件618,038,050円を施行し、配水管拡張及び配水管整備事業については、前空三・四丁目地区内(前空1号線外)配水管整備工事外43件330,977,595円を施行しました。

また、施設整備事業としては、阿品台第1配水池電気設備改修工事外15件95,211,720円を施行しました。

(財務状況)

収益的収支は、事業収益 2,574,413,144 円（消費税及び地方消費税込金額 2,763,025,515 円）、事業費用 2,250,062,920 円（消費税及び地方消費税込金額 2,363,824,997 円）、差引 324,350,224 円の純利益を計上しました。

一方、資本的収支については、資本的収入 265,313,802 円（消費税及び地方消費税込）、資本的支出 1,165,678,365 円（消費税及び地方消費税込）、差引 900,364,563 円の資金不足を生じました。

この不足額は、過年度分損益勘定留保資金 825,853,752 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 74,510,811 円で補てんしました。

平成26年度廿日市市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書  
(平成26年4月1日から平成27年3月31日)

円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	324,350,224
	減価償却費	415,213,622
	引当金の増減額(△は減少)	△96,923,305
	長期前受金戻入額	△328,220,053
	受取利息及び受取配当金	△13,726,988
	資産減耗費及び減損損失	187,540,012
	固定資産売却損益(△は益)	△16,498,889
	未収金の増減額(△は増加)	△24,128,774
	未払金の増減額(△は減少)	△30,423,738
	たな卸資産の増減額(△は増加)	6,268,461
	前受金の増減額(△は減少)	△2,202,578
	預り金の増減額(△は減少)	13,297,704
	その他増減額	73,920,000
	小計	508,465,698
	利息及び配当金の受取額	13,726,988
	業務活動によるキャッシュ・フロー	522,192,686
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得による支出	△1,089,340,369
	固定資産の売却による収入	18,170,000
	負担金収入による収入	43,956,206
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,027,214,163
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債収入	219,200,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	219,200,000
	資金増減額	△285,821,477
	資金期首残高	3,665,937,770
	資金期末残高	3,380,116,293